

日仏文学対談

参加費
無料
要予約

「思想の夕べ トリストアン・ガルシア氏語る」



2026年4月22日 @ 石川県立図書館

トリストアン・ガルシア (Tristan Garcia)

1981年、フランス生まれの哲学者、小説家。高等師範学校およびソルボンヌ大学で哲学を学び、ピカルディ大学で博士号を取得。現在、パリ国立高等美術学校教授。日本語訳に『激しい生—近代の強迫観念』（栗脇永翔訳、人文書院、2021年）、『7』（高橋啓訳、河出書房新社、2025年）、『〈私たち〉とは何か—一人称複数の哲学』（関大聡、伊藤琢磨、福島亮訳、法政大学出版局、2025年）がある。

「思想の夕べ」は在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセが主催し、国際的に展開されている文化・討論イベントです。2026年は「Ouvrir la voie（道をひらく）」をテーマに、新たな声や創造性、社会の分断が進む時代における対話の可能性に焦点を当てます。

哲学者・小説家であるトリストアン・ガルシア氏をお迎えして、当館で「思想の夕べ」を開催します。ガルシア氏の朗読、講演、そして『〈私たち〉とは何か—一人称複数の哲学』の共訳者である富山大学の福島亮氏との対談が行われます。



2026年4月22日（水）
18:30 - 20:00



石川県立図書館
だんだん広場

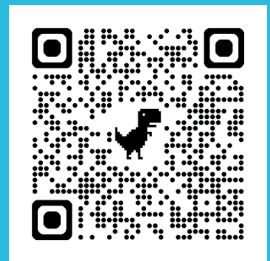
プ
ロ
グ
ラ
ム

18:00 開場

- 18:30
- 著者・翻訳者による二言語での朗読
- トリストアン・ガルシア氏による講演
- ガルシア氏 × 福島亮氏による対話
- 来場者からの質疑応答

20:00 サイン会

Plus d'informations
詳細・お申し込み



思想の夕べ 2026
La nuit des idées

石川県立図書館
Ishikawa Prefectural Library



〒920-0942 金沢市小立野2丁目43番1号
Tel 076-223-9565・Fax 076-223-9566
E-mail: library@pref.ishikawa.lg.jp



【駐車場】400台／入庫後30分無料、以降30分ごとに100円。図書館利用者は駐車料割引機での手続きにより3時間無料。
※周辺道路は混雑が予想されます。ご来館の際は公共交通機関をご利用ください。